

第3章 健幸(けんこう)長寿のまち 第4節 医療保険・医療情報

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費				成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			SDGsへの貢献(最大3つ)	
			会計	投入コスト		活動実績(R2)		成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	事業自体が貢献する項目	実施手法等の工夫により貢献できた項目(任意)	
国民健康保険課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		S	令和2年度よりレセプト点検業務を委託し、歳出金額が大幅に削減された。引き続き効果が上がるよう取り組んでいく。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	0千円	0千円											
	根拠法令	国民健康保険法	R2予算現額	R2決算額(見込み)	①レセプト点検率	決算額に対する再審査申出に伴う効果額の割合									
	国民健康保険法	3,212千円	2,832千円	②再審査申出件数											
	事業の目的及び具体的内容	1 埼玉県国民健康保険団体連合会で審査されたレセプトを受領し、電算処理する。 2 レセプト点検システムにより内容点検を行う。 3 内容について疑義がある場合は、埼玉県国民健康保険団体連合会へ再審査の依頼をする。	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合	実績	R1目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
	期間	R2~	0.00人	0.00人	①100%	100.0%	239.7%	目標達成済み							
国民健康保険課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	目標を達成することはできた。適正な処理に努めたい。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	0千円	0千円											
	根拠法令	国民健康保険法、所沢市国民健康保険条例	R2予算現額	R2決算額(見込み)	①申請件数	申請件数に対する処理件数の割合									
	国民健康保険法、所沢市国民健康保険条例	2,310千円	1,245千円	②処理件数											
	事業の目的及び具体的内容	新型コロナウイルス感染症については、国内で感染が拡大している状況の中、更なる感染拡大を防止するためには、労働者が感染した場合(発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む)に休みやすい環境を整備することが重要となることから、国民健康保険の被保険者に対し傷病手当金を支給するものである。	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合	実績	R1目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
	期間	R2~	0.00人	0.00人	①13件	100.0%	100.0%	目標達成済み							
国民健康保険課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		C	感染症拡大の影響を受け、2年度目標は達成できなかったものの、元年度については委託の効果が表れていた。生活習慣病の発症を予防し、医療費適正化を推進するため、事業は継続していく。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	最優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	7,500千円	3,862千円											
	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律、国民健康保険法	R2予算現額	R2決算額(見込み)	①特定保健指導(動機付け支援)の実施率	実施率	特定保健指導終了者数/被保険者数								
	国民健康保険法	7,568千円	2,233千円	②											
	事業の目的及び具体的内容	平成20年4月から、各医療保険者には生活習慣病予防及び疾病の早期発見・早期治療を通して、健康の保持増進と生活の質の向上を図ることを目的とした特定健康診査と特定保健指導の実施が義務付けられた。実施率向上を目指し、特定保健指導の一部(動機付け支援)については、直営体制から業務委託に切り替え、国の目標値60%が達成できる体制の再構築を目指すものである。	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合	実績	R1目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
	期間	R1~	1.40人	0.00人	①20.6%(令和3年6月25日時点)	40.0%	20.6%	特定保健指導の一部(動機付け支援)を、直営体制から業務委託に切り替えることにより、目標達成を目指したが、各医療機関では新型コロナウイルス感染症の対応が優先され、特定健康診査の実施率とともに低下したと考えられる。							
国民健康保険課	実施計画ランク	事業の種類	R1予算現額	R1決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	通知内容や方法、効果的な広報や生活習慣病に係る病識の啓発により事業参加者が増えたが、継続してさらなる工夫を続けていく。所沢市医師会の協力により、協力医療機関へは、本事業についての周知が進んだが、対象者においては早期受診の重要性が十分に認識されていないと考えられるため、関係機関と協力し、早期受診の重要性を機会を捉えて啓発していくことが求められる。	R2年度に改善した点	3. すべての人に健康と福祉を			
	優先	■ 自治事務 □ 法定受託事務 □ 法定受託+附加	25,964千円	25,838千円											
	根拠法令	国民健康保険法	R2予算現額	R2決算額(見込み)	①受診勧奨対象者の受診率	受診勧奨対象者の受診率									
	国民健康保険法	29,851千円	25,510千円	②保健指導対象者の修了率											
	事業の目的及び具体的内容	県の指定を受けたモデル事業であり、国保連合会との共同事業として実施。各保険者が事業費用を分担金として負担。具体的には、レセプトと健診データを活用し、糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者を医療に結びつける受診勧奨と、糖尿病性腎症で通院する被保険者のうち、重症化するリスクの高い者に対して保健指導を行い、人工透析への移行を防ぐ。	R1正規職員人件費	R1その他職員従事割合	実績	R1目標	R1実績	R2目標値が未達成の理由・分析							
	期間	H26~	1.30人	0.00人	①16.6%	16.0%	27.5%	未受診理由としては、症状が出ていないことによる必要性の認識の欠如や忙しさなどが想定されている。早期の取り組みの重要性が十分に理解されていないと考えられる。							

